

ぶん 文しょうを よ 読んで、 こた 答えを か 書きましょう。

手紙の書き方

遠くの人に気持ちを伝えるときは、手紙が役に立ちます。

手紙には、初めのあいさつ、つたえたいこと、結びのことばの

三つがあります。初めには、そのときの天気や気候のことを

書くといいです。つたえたいことは、一つにしばらく読む人に

よくとどきます。さいごの結びでは、相手のからだを気づかう

ことばを書きます。字はていねいに書くと、読む人の気持ちも

よくなります。ふうとうには、あて名と差出人の名前を必ず

書きます。切手が足りない、手紙は手もとにもどってきます。

切手をはったら、ポストに入れて出します。

① 気持ちを伝えるときに役に立つのは何ですか。

② 手紙はいくつのぶんからできていますか。

③ 初めには何について書くといいですか。

④ つたえたいことは、どうすると読む人によくとどきますか。

⑤ ふうとうに必ず書くのは何ですか。

